



平成21年8月7日
国土交通省河川局

【記者発表関係機関】

関東地方整備局
北陸地方整備局
近畿地方整備局
中国地方整備局
九州地方整備局

平成21年度(第2回)地域と連携した川づくりに係る事業の 新たな認定・承認・登録について

国土交通省は、「かわまちづくり」「河川防災ステーション」「水辺の楽校プロジェクト」の、地域と連携した川づくりに係る事業について、認定・承認・登録を行います。

国土交通省河川局では、地域の個性やニーズに対応した治水事業の一層の展開を図るため、地域との連携によりハードとソフトを一体的に整備する計画であり、その実現に向けて市区町村の役割が大きい計画について認定・登録・承認を行い、積極的に推進することとしています。

また、にぎわいのある河畔空間の創出を目指す市町村等において、ソフト・ハード両面からまちづくりと一体となった河川整備を推進するため、平成21年度から新たに「かわまちづくり支援制度」を創設しました。

今後、認定等を受けた計画においては、住民・市町村等と河川管理者で一体となって策定された計画に基づき、まちづくりと一体となった河畔空間の創出や良好な河畔空間創出のための重点的な事業実施等を行うこととなります。

平成21年8月7日付けで認定・承認・登録される計画の概要については、別紙のとおりです。

【問い合わせ先】

国土交通省河川局 03-5253-8111(代表)

河川環境課 流域治水室 課長補佐 古市 秀徳 (内線35-445)
03-5253-8447(直通)

「かわまちづくり」計画の認定箇所一覧（計14件）

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	備考
東京都	日野市	多摩川	多摩川 浅川	日野市かわまちづくり	認定
神奈川県	横浜市	大岡川	大岡川 中村川 堀川 ほりわりがわ 堀割川	横浜市地区かわまちづくり	認定
新潟県	三条市	信濃川	信濃川 五十嵐川	<small>かみすごろ</small> 上須頃地区かわまちづくり	認定
京都府	宇治市	淀川	堂の川	<small>こはたいけ</small> 木幡池かわまちづくり	認定
京都府	南山城村	淀川	木津川	南山城村地区かわまちづくり	認定
奈良県	奈良市	大和川	秋篠川 佐保川	佐保、西の京地区かわまちづくり	認定
奈良県	大和郡山市	大和川	佐保川	大和郡山市かわまちづくり	認定
広島県	広島市	太田川	古川	古川かわまちづくり	認定
福岡県	北九州市	紫川 <small>いたびつがわ</small> 板櫃川 <small>ばちがわ</small> 撥川	紫川 板櫃川 撥川	紫川小倉都心・板櫃川沿川・撥川黒崎 副都心地区かわまちづくり	認定
福岡県	<small>あしやまち</small> 芦屋町	遠賀川	遠賀川	<small>やまが</small> 遠賀川山鹿地区かわまちづくり	認定
福岡県	<small>おおとうまち</small> 大任町	遠賀川	<small>ひこさんがわ</small> 彦山川	大任地区かわまちづくり	認定
佐賀県	伊万里市	松浦川	松浦川	<small>もものかわ</small> 桃川地区かわまちづくり	認定
大分県	大分市	大分川	裏川	裏川かわまちづくり	認定
大分県	日田市	筑後川	筑後川	日田地区かわまちづくり	認定

河川防災ステーション整備計画の承認箇所一覧（1件）

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	備考
東京都	足立区	荒川	荒川	<small>しんでん</small> 新田地区河川防災ステーション	承認

水辺の楽校プロジェクトの登録箇所一覧（1件）

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	備考
福岡県	田川市	遠賀川	<small>ちゅうがんじがわ</small> 中元寺川	<small>ごとうじ</small> 後藤寺地区水辺の楽校	登録

【個別計画の概要】

(1)「かわまちづくり」計画の概要

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	計画の概要
東京都	日野市	多摩川	多摩川 浅川	日野市かわまちづくり	日野市では、まちづくりの計画において多摩川や浅川周辺の自然や歴史、文化財を重要な資源（宝）として位置付け、この宝を活かしたまちづくりの中で日野市にある水辺の魅力を引き出し、観光資源と連携して地域交流や環境学習の拠点となるような施設整備を行う。また、旧甲州街道と水辺を結び、緩傾斜スロープ等で導線を整備することでネットワークの形成をはかり、にぎわいのある水辺創出を行い、日野市の魅力を高めるものである。
神奈川県	横浜市	大岡川	大岡川 中村川 堀川 ほりわりがわ 堀割川	横浜市地区かわまちづくり	横浜市地区かわまちづくりは、神奈川県「大岡川河川再生計画」に基づき、これまで親水護岸の整備などが「北仲通地区」や「黄金町地区」で行われ地域に親しまれてきた。また、「蔦田公園地区」では、隣接する公園の再整備とあわせて、平成18年度より親水護岸の整備に着手している。今後も、まちづくりと連携した河川整備を進めていく。
新潟県	三条市	信濃川	信濃川 五十嵐川	かみすごろ 上須頃地区かわまちづくり	信濃川は三条市にとって古くは三条の土壌を、その後は人や文化、技術や産業を運んできた、まさに交流のシンボルといえる川である。しかしながら、現在は、身近に接することのできる施設が限られているなど、市民生活とのかけわりが希薄になり、身近な存在でなくなりつつある。また、平成16年には記録的な豪雨により五十嵐川が破堤し、市民の心と生活に大きなダメージを与えた。 上須頃地区は、信濃川と支川五十嵐川の合流点に位置し、国道8号に面していることもあり、外部への情報発信基地としての役割が期待できることから、交流拠点や施設の整備、ソフトの発信と一体となった水辺の整備を行い、川がまちの賑わいの中心となるような魅力ある水辺を創造する。

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	計画の概要
京都府	宇治市	淀川	堂の川	こはたいけ 木幡池かわまちづくり	木幡池は、京都市と宇治市の市街地に位置し、北側は大規模商店を含む商業スペースに、西側と南側は小・中学校を抱える住宅街に隣接しており、身近な水辺空間として高い関心を集めている。治水対策に併せて河川管理者と地域が連携して散策路整備を行い、水と緑の交流拠点として位置づけ、市民の憩いの場・ふれあいの場として利用を図る。
京都府	南山城村	淀川	木津川	南山城村地区かわまちづくり	南山城村における地域整備構想として、基本方針となる「第3次南山城村総合計画 基本構想・基本計画」があり、平成14年に策定の南山城村総合計画においては、「未来を創造する潤いにみちた元気むらをめざして」をテーマに生活環境の整備を進めることとして農林産物直売所等の整備を行っている。また、桜の植樹事業やカヌー体験教室・昆虫採集などの自然体験等、木津川等河川に恵まれた環境の保全を図ると共に、水面、水辺等におけるレクリエーション空間としての活用を推進している。 木津川の水辺利活用に関して、村域の約7割を山林で占められるなかで貴重なオープンスペースであり、人々のやすらぎの場として機能するような親水性を活かした魅力的な水辺空間の創出を図る。また、村役場、文化会館『やまなみホール』、本郷コミュニティセンター、農林産物直売所、JR大河原駅など村の中核となる施設が集中する場所でもあり、これらと水辺が一体となったまちづくりを行う。
奈良県	奈良市	大和川	秋篠川 佐保川	佐保、西の京地区かわまちづくり	奈良市では都市計画マスタープランにより「水と緑のネットワーク」を定めており、その中の平城京を中心とした河川軸（佐保川・秋篠川）に基づき様々な整備が行われている。佐保川では5kmにわたり桜並木が市民の憩いの空間として永年親しまれ、「水辺の楽校」も設けられ環境学習等により積極的な利活用が図られている。また秋篠川の上流部においても桜が植樹され、「自転車道」等により、地域の住民によって親しまれてきた。今回、堤防天端及び堤防側帯部に遊歩道を整備し、川と一体となって歩ける水辺空間を整備する。

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	計画の概要
奈良県	大和郡山市	大和川	佐保川	大和郡山市かわまちづくり	<p>「大和郡山市都市計画マスタープラン」では、「将来都市構造」において、佐保川は、各地の公園、水辺空間等を有機的につなぎ、生活に潤いを与える“水と緑の連携軸”として位置付けている。</p> <p>また、2010年に平城遷都1300年、2012年に古事記1300年という節目を迎える佐保川流域は、平城京跡を初め、環濠集落(跡)、請堤(順慶堤)など、歴史、文化、自然資源が多数分布し、河川に関わりを持つものも少なくない。</p> <p>それらの地域資源と河川空間を有効に活用するネットワーク型の整備を行い、地域活性化及び観光振興を図る。</p>
広島県	広島市	太田川	古川	古川かわまちづくり	<p>広島市では、第4次広島市基本計画に基づき、古川地区において「自然・都市・人が調和した魅力あるまちづくり」に取り組んでいる。</p> <p>自然：古川(地区のシンボルに位置づけられている貴重なオープンスペース)</p> <p>都市：広域拠点 広島IC周辺地区(高次都市機能を分担し、都心を補完する位置づけ。交通の利便性等の開発ポテンシャルにより大規模商業施設等が集積)</p> <p>人：著しい人口集積地区(交通・行政・文化施設など公共施設が整った立地条件から、集合住宅も林立)</p> <p>今後、八木・緑井地区の親水歩道整備、昭和橋アンダーパス整備などにより、親水性の向上を図るとともに、広島市施行の古川水鳥緑道との遊歩道の連続性の確保に取り組むこととしている。</p> <p>また、ラブリバー区間にも認定されている古川せせらぎ河川公園が有する良好な自然空間を、市民の憩い、子育て・教育、健康づくりの場として、さらなる活用を図ることとしている。</p> <p>さらに、地元団体による河川清掃、地域交流イベント等の河川愛護活動をより一層促進するとともに、これらの活動を手本に、古川の全川においても河川愛護活動が展開できるよう取り組むこととしている。</p>

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	計画の概要
福岡県	北九州市	紫川 いたびつがわ 板櫃川 ばちがわ 撥川	紫川 板櫃川 撥川	紫川小倉都心・板櫃川沿川・ 撥川黒崎副都心地区かわまち づくり	<p>紫川小倉都心地区では、「北九州市中心市街地活性化基本計画(小倉地区)」の基本方針において、紫川を中心とした「多彩な集客拠点が集まり、来街・回遊を誘う「広域交流都心」づくり」が位置づけられており、河畔を散策できるプロムナード(高水敷)やイベントに利用できる「水上ステージ」など、賑わいの創出と魅力的な都市景観の形成並びに河畔の回遊性の向上を図っていく。</p> <p>板櫃川沿川では、「都市再生整備計画(八幡地区)」において、環境都市を担う先進モデル地区として環境共生まちづくりの推進や緑豊かで潤いのある街並みの形成が目標に掲げられており、地域住民も熱心である板櫃川において、地域活動の拠点となり、川と人々の暮らしが一体となるような水辺空間の創出を図っていく。</p> <p>撥川黒崎副都心地区では、「北九州市中心市街地活性化基本計画(黒崎地区)」において、文化交流拠点地区の中軸として地域のシンボルとなる河川整備を行うものとされており、市街地に適合した景観を確保し、自然環境や生態系にも配慮した整備を行うことで、周辺の集客核や健康福祉施設とのネットワークを構築する“水辺の回遊軸の形成”や、中心市街地での“やすらぎのある居住環境の創出”を図っていく。</p>
福岡県	あしやまち 芦屋町	遠賀川	遠賀川	やまが 遠賀川山鹿地区かわまち づくり	<p>遠賀川の河口部に位置する遠賀郡芦屋町では、「海、川、緑の自然条件を活かしたまちづくりを進める」ことを基本理念としてまちづくりに取り組んでいる。しかし、近年遠賀川河口部では、原因不明の砂浜の侵食が進み、海砂採取船の停泊所として利用されたことによる人工石などの放置、波浪対策のためのコンクリート護岸の整備などにより、親水性が失われ、水辺から人が遠のいている状況である。</p> <p>このため、平成19年度に住民・議会・行政代表による「芦屋橋及び周辺環境整備促進協議会」を設置し、芦屋橋の架け替えやその周辺の環境整備を検討してきた。遠賀川の砂浜を復元し、水辺環境を向上することにより、レクリエーションや交流の場として活用し、交流人口の増加や地域コミュニティの再生を図ることを目的とする。</p>

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	計画の概要
福岡県	おおとうまち 大任町	遠賀川	ひこさんがわ 彦山川	大任地区かわまちづくり	<p>彦山川中流部に位置する田川郡大任町は、かつて石炭産業により著しい経済発展を遂げてきたが、昭和30年代のエネルギー革命により、石炭産業に代わる有力な産業等を確立できないまま、地域経済の発展に苦慮してきた。そのため、地場産業の育成及び若者が集う活力溢れる地域づくりを目的に、現在、町づくりの核として、物産館整備事業（過疎対策事業）を彦山川に隣接する当地区で進めている。</p> <p>また、大任町では、これまで「しじみ育成保護条例」を制定し、毎年「しじみ祭り」を開催するなど、彦山川の恵みを活かしたまちづくりを進めており、国土交通省では、親水護岸、散策路整備のハード支援を通して、まちづくりの拠点となる当地区の河川空間のにぎわい創出及び地域交流・憩いの場を創出する。</p>
佐賀県	伊万里市	松浦川	松浦川	もものかわ 桃川地区かわまちづくり	<p>伊万里市は、国指定史跡の「大川内鍋島窯跡」などの多くの史跡、天然記念物である「カプトガニ」の生息地など、歴史と文化、豊かな自然環境に恵まれており、「市民一人ひとりの真の豊かさの創造(市民本位のまちづくり)」を基本構想として、各種事業を進めている。その中でも、「豊かな個性と文化を育むまちづくり」においては、「伊万里学の推進」「文化財の保護と継承」を施策に掲げ、文化財の保存、保護、活用の促進により、市民の郷土理解を深め、地域に根ざした文化の形成、それらを生かしたまちづくりを推進している。同市の東部を流れる、松浦川の中上流域では、河畔や瀬・淵から形成される豊かな景観や、約400年前に築かれた、切石造りの大黒井堰や馬ノ頭伏せ越し等の歴史的構造物が存在し、流域の歴史・文化に関わる河川景観が特徴的であり、住民の散策、清掃活動、夏祭りなど様々なイベントが開催されている。</p> <p>その一方で、大黒井堰周辺は、歴史を継承する活動や憩いの空間整備、地域住民による自主的な維持管理などの要望があるが、中ノ島へ渡るための通路がなく、十分な利用・活動・維持管理が出来ない状況であった。</p> <p>このため、今年度7月には、地元住民、伊万里市で構成する、「水辺検討会(仮称)」を発足させ、川とまちづくりが一体となった河川整備を実施する。</p>

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	計画の概要
大分県	大分市	大分川	裏川	裏川かわまちづくり	<p>裏川は、「大分市都市計画マスタープラン」に基づいた親水空間や散策路の整備が行われ、周辺住民の散策やジョギングコースとして利用されている。また、川沿いに整備されている平和市民公園では、各種イベントの開催やレクリエーションなど多目的に利用されている。その他、周辺地区の小中学生を対象とした環境学習、河川愛護団体や地元自治会等による河川清掃などの活動も活発に行われている。</p> <p>このため、今後も都市公園、文化施設と一体となった護岸工の整備や周辺施設を結ぶ散策路の整備、水辺に降りる階段工の整備を行うことで、様々な活動の拠点として更なる利活用を図り、川と人々の暮らしが一体となったかわまちづくりを推進する。</p>
大分県	日田市	筑後川	筑後川	日田地区かわまちづくり	<p>「水郷ひた」と呼ばれている日田市は、古くは舟運が盛んであり、また三川分派（筑後川、隈川、庄手川）を始め、多くの河川が市内を流れており、河川が市民の生活・文化に密接に関係している地域性を有している。そのような中、日田市では「第5次日田市総合計画」を平成19年に策定し、「まちづくりと一体化し、水郷ひたにふさわしい水辺空間の創出を図る」ことを一つの整備の柱として掲げており、近年、豆田地区及び隈地区のまちづくりを重点的に進めるとともに、それに併せて散策路等の河川環境整備を行い、川とまちづくりを一体的に進めてきたところである。今後日田市としては、過去より最も人と河川の関係が深い下流側の三川分派周辺のかわまちづくりについてもゾーンごとに進めていく予定であるため、河川管理者としても当該地区の散策路及び親水護岸の整備を進めることで、まちづくりと一体的な親水性を活かした魅力的な河川空間整備が可能となる。</p>

(2) 河川防災ステーション整備計画の概要

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	計画の概要
東京都	足立区	荒川	荒川	しんでん 新田地区河川防災ステーション	新田地区河川防災ステーションは、首都東京を貫く荒川が氾濫した際の被災を最小限に食い止めるため、緊急復旧作業を行う上で必要な資機材の備蓄や、運搬搬出が容易に行われるよう機械活動スペース等を整備する。さらに、水防に関する第一次的責任を有する自治体と共に円滑に水防活動が行えるよう水防センターを設置する。また、平常時には地域の憩いの場としての活用が可能となる。

(3) 水辺の楽校プロジェクトの概要

都道府県名	市区町村名	水系名	河川名	計画名	計画の概要
福岡県	田川市	遠賀川	ちゅうがんじがわ 中元寺川	ごとうじ 後藤寺地区水辺の楽校	<p>中元寺川後藤寺地区は、田川市の中心部に位置し、近隣には後藤寺中学校を始めとした小中学校が存在し、市街地にも近いことから、近年は水質悪化やゴミの不法投棄等、川と人とのつながりが希薄になってきている。</p> <p>そのため、中元寺川を人々が集う自然豊かな魅力ある川にすることを目的に、平成20年度に「後藤寺地区子どもの水辺協議会」が発足し、官民連携による美化活動やリパースクール等、川を利用した様々な活動が行われてきたところである。</p> <p>しかし、本地区の貴重なオープンスペースである後藤寺中学校前の水際は、草木が繁茂し、河岸勾配も急で近づくことが困難であるとともに、堤防道路は道路幅が狭く、交通量も多いことから、日常の散策を始め環境学習や自然体験活動等のイベント時の利用に支障を来している。</p> <p>そこで、人々が集える多目的広場や、カヌー等の発着が可能な水辺の昇降施設、遊歩道等を整備することにより、大人から子どもまでが安全に親しめるにぎわいのある自然豊かな水辺空間を創出し、地域の活性化及び更なる利活用の促進を図るものである。</p>